

患者さんのために もっと飲みやすく、 ずっと使いやすく。



減ると思います。

横山 裕一

集団予防接種で感染したこと、またキャリアしかし、感染者との性交渉や対策施行前のが減っています。 チンに指定されたので今後B型肝炎はさらに 昨年から本ワクチンも乳幼児の定期接種ワク 薬剤の投与が必要な場合もあります。 であることに無自覚でいる人もいます。健診 核酸検出検査導入」などの対策でも、感染者 ましょう。B型肝炎ウイルスの活動を抑える ルス検査を受け、陽性ならば専門医に相談し などの肝機能検査で異常があれば、肝炎ウイ B型肝炎はワクチン接種で予防できます。

回し禁止」や「輸血製剤中のB型肝炎ウイルス

した。また、「医療現場での注射針の使い

しま

早目に B型肝炎の検査を 注意が必要です。 から肝硬変や肝がんが発症することがあり、 こります。急性肝炎から劇症肝炎、慢性肝炎 怠感や黄疸などが出現する「急性肝炎」や、軽 が起こる病気です。数ヵ月の潜伏期間の後、倦 炎ウイルスが体内に入り、肝臓に炎症(肝炎) い症状で長期間感染が続く「慢性肝炎」が起 感染経路は主に出生時の母子感染、注射針 B型肝炎は、他人の血液や体液中のB型肝

は1985年に始まった国主導の対策で激減が慢性肝炎を発症します。日本では、キャリア 多くは生涯感染が続くキャリアになり、一部 の使い回し、輸血や性交渉です。母子感染者の



高田製薬は、患者さんや医療関係者の声に耳を傾け、医療ニーズに合った 医薬品の開発と情報提供で、健康な社会づくりに貢献します。

〒336-8666 埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1